

自然

団体OK

季節・分野	通年型 見学・体験 少々の雨ならカヌーも可
タイトル	海水と淡水が混じり合う湿地帯に自生する亜熱帯のジャングル
施設名	マングローブ原生林（マングローブげんせいりん）
住所	鹿児島県 奄美市住用町石原 (あまみし・すみようちょう・いしはら)
電話	【奄美市役所住用総合支所】0997-69-2111
担当者	
ホームページ	
場所 駐車場	奄美空港から車で1時間15分、奄美市役所前から車で30分 黒潮の森マングローブパークに駐車場あり しまバスでは「マングローブパーク前」下車、すぐ。
営業時間、定休	マングローブ原生林は見学自由。 マングローブパークについては「A-13」を参照。
所要時間	道路からの見学＝15分 カヌー体験＝1時間半
料金	道路沿いからの見学は自由。 カヌー体験は有料。
受け入れ人数	制限なし マングローブパークに車イス用トイレあり
内容・特色	▽奄美市住用町の住用川と役勝川の河口に広がる湿地帯。 マングローブ原生林としては、国内2番目の広さ。 広さは約71ヘクタールで、奄美群島国定公園の特別保護区に指定されている。  ▽「マングローブ」という樹木があるわけではなく、 海水と淡水が混じる場所に生育する森林を「マングローブ」という。 ▽この地域ではオヒルギ、メヒルギのほか、サガリバナなどの植物が自生。 動物ではミナミトビハゼ、オキナワアナジャコ、ミナミコメツキガニなど貴重な生物が多い。  ▼道路のすぐそばでマングローブ原生林が見られる場所もある。  ▼奄美大島で活動している多くの自然ガイドがマングローブの案内や、 カヌー体験を実施している。 自然ガイドについては「D-1～2」を参照。



マングローブ原生林(奄美市住用町)



マングローブ原生林の中

奄美産業活性化協議会作成  
(2016年現在)